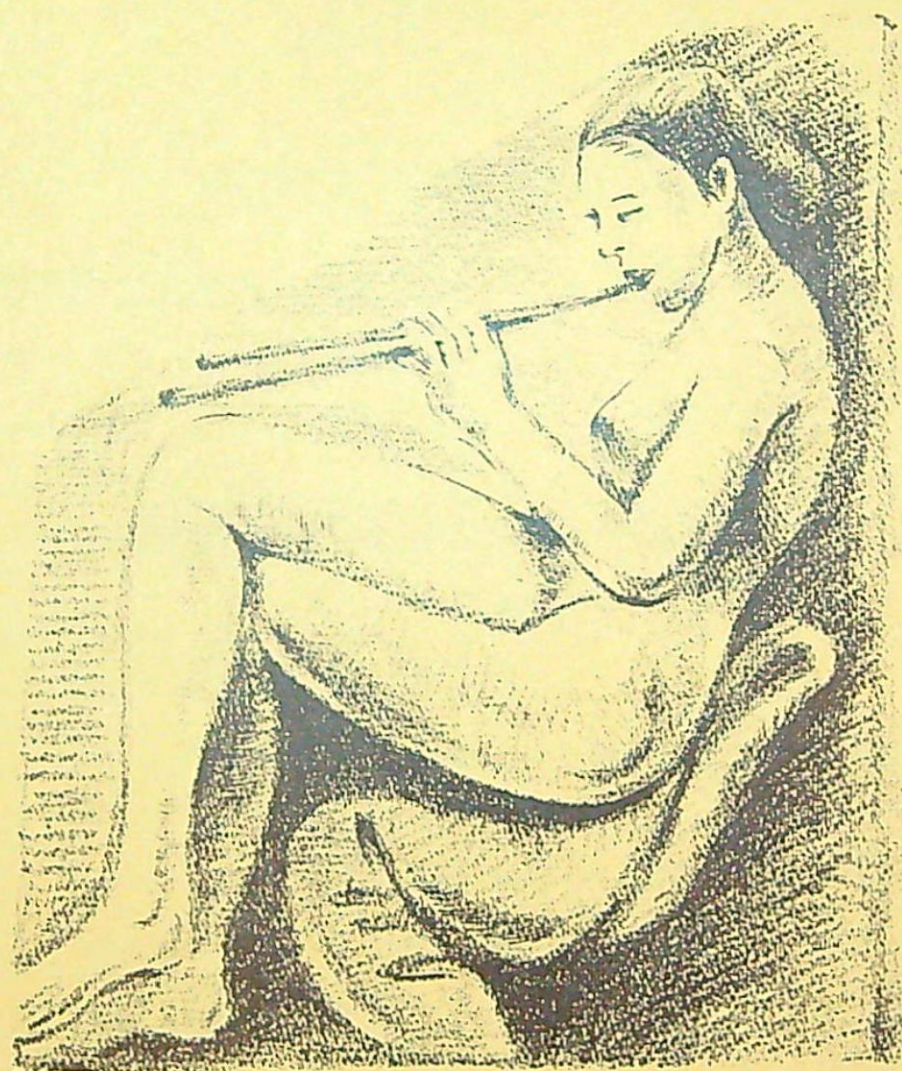


葦の会

《バロック音楽の夕べ》

第2回演奏会



1978, 2.25(土)PM6:30開演岡山市民文化ホール

■主催／葦の会 ■後援／岡山市教育委員会

葦の会

古今東西、いろいろの演奏活動団体がありますが、古い楽器で、現在ではあまり知名度の高くない二枚リード(葦)楽器の理解と普及を目的として昭和51年12月にオーボエ・有道惇、ファゴット・太田匡紀の二名で結成し、翌年4月オーボエ・大槻節子が加わり三名となり現在に至っております。

歩み

- 昭和52年 2月 第1回演奏会を開催
同 年 5月 NHK テレビ 岡山の窓「3人だけのアンサンブル」に出演
同 年 8月 高梁文化振興会主催「コールたかはし」演奏会に賛助出演

倉敷室内管弦楽団

文化都市倉敷市にふさわしいバロック音楽の演奏を主とするユニークな楽団として倉敷市および近郊在住の音楽家が集まり、昭和49年12月に発足した。

毎年1回の定期演奏会ではすでに、指揮者に早川正昭氏、フォルカー・レニッケ氏、独奏者にチェロの山崎伸子氏、ヴァイオリンの和波孝禧氏を迎え、アマチュアの楽団ながら、発足以来メキメキと実力をつけ県下を代表する楽団に成長している。

また、倉敷市内の合唱団との共演、市民音楽祭に参加、NHK—FM放送に出演など多彩な演奏活動を展開している。

特に昨年9月には、フルートの世界的巨匠ジャン・ピエール・ランパル氏と共演し大成功をおさめている。



SONY

「教えるよりも遊ばせる。」

ソニーの“おしゃべりカード”です。

今後も決定盤ピアノ音楽大系をよろしくお願いします。

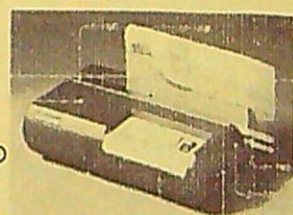
CBSソニーFC専売会社

岡山ファミリークラブ

岡山市西市116-4 ファーストタウン

ソニーショップ

ベストサウンド



ご あ い さ つ

今夕は、お寒い中を葦の会演奏会にご来場下さいましてありがとうございます。お陰様で、葦の会はここに第2回演奏会を開催出来ますことを会員一同心より喜んでおります。年一回の定期演奏会を目標に、機会ある度にアンサンブルと独奏の両面に努力いたしております。

さて、今回は倉敷室内管弦楽団の心よい御協力を得まして、素晴らしい弦楽合奏団と共に演奏できる喜びを感じながら練習に励んでまいりました。

発足以来日も浅く、お聞き苦しい点多々あること、存じますが、何卒暖かいご支援ご批評を賜りますようお願い申し上げます。

葦の会代表 有 道 惇

Program

■ ファッシュュ/2本のオーボエとファゴットののためのソナタへ長調

Largo - Allegro - Largo - Allegro - Allegro
(1st Ob 有道 惇 2nd Ob 大槻 節子 Fg 太田 匡紀)

■ ヴィヴァルディ/5つの声部のための協奏曲ハ長調

Allegro - Largo cantabile - Allegro molto
(1st Ob 大槻節子・2nd Ob 有道 惇・Vn 守屋美枝子・Fg 太田匡紀・Cem 磯田道代)

Intermission

■ アルビノーニ/オーボエ協奏曲ニ短調

Allegro non presto - Adagio - Allegro (Solo 大槻 節子)

■ ヴィヴァルディ/ファゴット協奏曲ホ短調

Allegro poco - Andante - Allegro (Solo 太田 匡紀)

■ マルチェロ/オーボエ協奏曲ニ短調

Allegro moderato - Adagio - Allegro (Solo 有道 惇)

指 揮 菊 池 東
オーケストラ 倉敷室内管弦楽団

■ 倉敷室内管弦楽団

団 長	小 山 裕 章	指 揮 者	菊 地 東
運営委員長	田 辺 幹 夫	コンサートマスター	守 屋 美 枝 子
顧 問	枡 本 辰 郎	"	中 川 衛 子
1st Violins	守 屋 美 枝 子 中 川 衛 子 陶 山 靖 彦 松 田 敏 彦 越 宗 宣 子 中 桐 佐 知 子	Violas	黒 住 彰 夫 中 野 隆 重 室 孝 明 友 野 良 一
2nd Violins	森 田 真 理 藤 原 和 美 綾 野 めぐみ 黒 住 晃 代 坂 本 恵 理	Violoncellos	枡 本 辰 郎 田 辺 幹 夫 宇 野 義 雄 西 村 洋 子 大 森 陽 子
		ContraBasses	森 田 博 之 安 田 友 子
		Cembalo	磯 田 道 代

YAMAHA PIANO
MIKI PIANO
ステレオ & レコード
各種管弦楽器 書籍

● 駐車場もあります

三木楽器

岡山市中山下1-1-38 TEL31-1358